

戦没者の冥福を祈った
「戦没者追悼式」



献花を捧げ冥福を祈りました

8月24日、八峰町戦没者追悼式がファガスで行われ、遺族や町関係者ら約70名が参加しました。
式典では、加藤町長が「私たちが享受しているこの平和と繁栄の陰には、祖国を想い、最愛の家族を案じつつ、無念の気持ちで戦場に散っていった多くの英霊の犠牲があったことを決して忘れてはなりません。」と式辞を述べました。
続いて、遺族を代表して齊藤徳治さんが「風化しつつある戦争の悲惨さを少しでも多くの人に知ってもらうため、語り継ぐことが私たちの務め」と追悼の言葉を寄せました。

あわびの里づくり祭りが
行われました



大きくな〜れ

8月4日、白神八峰商工会（大森三四郎会長）主催の「あわびの里づくり祭り」が御所の台ふれあいパークと岩館海岸を会場に行われ、町内外から約360人の参加者が訪れました。
このイベントは、参加者に2、3センチほどのあわびの稚貝を放流してもらい、2年後に収穫したあわびを参加者に発送する企画で、自分のあわびが八峰町にあるという意識を持つてもらい、再び八峰町を訪れる「リピーター」になってもらうことを目的としており、今年で7回目の開催。

御所の台の会場では、あわびケツコそば食い大会やあわび飯コンテストなども行われ、にぎやかな休日を過ごしていました。

勇壮な駒と優雅な奴を披露



勇壮な駒踊り

優雅な奴踊り

8月13日、石川地区で石川郷土芸能保存会（北川宏悦会長）による「駒踊り」と「奴踊り」が行われました。
この日は大人だけでなく、7月上旬から保存会の方たちの指導もと練習に励んだ小学生もお披露目しました。
一行は曾布沢神社や正伝寺など町内をまわり、勇壮な駒踊りと優雅な奴踊りを披露し、集まった人々から拍手を送られていました。

第26回雄島花火大会が
開催されました



色とりどりの花火が打ち上げられました

8月15日、第26回雄島花火大会が中浜海岸で開催されました。
花火打ち上げ前の午後5時30分から、園児による元気太鼓、八森中の生徒と「祭鼓連」による太鼓、地元有志による「峰神太鼓」が披露され、詰め掛けた人々を魅了。
打ち上げ時刻の8時に近づくと、押し寄せた観客の中には色とりどりの浴衣姿も見られ、夏祭りの雰囲気につつまれていました。
そして、轟音とともに始まった花火大会では、孤島の雄島や海面、砂浜から打ち上げられる花火が幻想的な風景を作り出し、訪れた観客を魅了しました。

黄色の大輪
ヒマワリ満開！



ひまわりの迷路をくぐりぬけました

8月17日、水沢地区にあるヒマワリ畑に、水沢小の放課後児童クラブの児童ら18人が見学に訪れました。
このヒマワリ畑は、水沢農地・水・環境保全会（中山悦男会長）が休耕農地を美しくしようと整備したもので、面積約15アールの中に約5千7百本の大輪を咲かせています。
児童たちは本数を数えたり、背丈より高い「ヒマワリ迷路」の中をくぐって探検やかくれんぼをして楽しんでいました。

通学路緊急合同点検を
実施しました



危険な箇所を確認しました

通学路の危険箇所の点検、対策等を行うため、7月18日に能代警察署、山本地域振興局、町の道路及び交通安全担当課、町教育委員会、小学校保護者等により、町内各学校から指摘があった箇所について、合同点検を実施しました。
実施箇所は、国道101号線3カ所、県道樺台小入川線2カ所、内容は、横断歩道の設置、見通しの悪い箇所の解消や狭い箇所の安全運転の啓蒙対策などが、現場で話し合われました。
今後は通学路の安全について、関係機関との協議や要望など実現に向けて取り組みを行うこととしております。

パーマ&カット・縮毛矯正・着付・オリリー化粧品
ヘアブティック **エチゴ** (美容)
☆傷まず安心 輝髪ストレート
☆かけるたびに髪ツヤツヤ ボリュームアップ エクセレントパーマ
八峰町峰浜カッチキ台 TEL76-3890
営業時間:朝8:30~夜7:00 定休日:月曜日・第3日曜日
※送迎もいたします。初めての方もお気軽にお電話ください。

新車・中古車販売(国産全メーカー)
車検・定期点検・钣金塗装
沢目自動車
TEL76-2065 FAX76-3280
沢目駅前

◆◆ 和洋菓子舗 ◆◆
新商品 **黒ミルク餅** 始めました
バターもち・バター団子
美味しいお菓子の店 **高峰堂**
八峰町峰浜字豊後長根145 TEL0120-89-2041
営業時間 7:00~20:00 年中無休

八森地区に限り 午後6:00まで配達!
焼鳥焼肉 山ちゃん
焼鳥 1本80円~120円 1,000円以上で配達します!
午後3時までのご予約で、当日配達も可能です
住所 八峰町八森字中浜23-5
電話 77-3418